



第105号
(発行所)
 真宗大谷派
 松岡山 廣讚寺
 中村区城屋敷町3-30
 TEL (052) 411-5301
 FAX (052) 411-5341
 携帯 090-1568-4623
(E-mail)
 matsuka@kosanji.or.jp

今年の出来事

今年は何があつたか目を閉じながら思い出してみる。年初、マスコミはスマップ解散報道でもちきりとなり、その後も芸能人のスキャンダルに終始していた。覚せい剤、麻薬関連の話題には少しうんざりした。舛添さんがさんざん叩かれた末に辞任し東京都知事選挙も行われた。小池氏が当選した。最近ではアメリカの大統領選でまさかのトランプ氏が当選。そういえば、イギリスも国民投票でユーロを離脱した。今年は選挙結果が予想に反することが多かった。熊本地震がおきた。そこでまた甚大な被害が出た。ポケモンGOも配信開始されしばらく話題になった。刑事事件としては相模原の障がい者施設で殺人事件が

おこり多くの方が亡くなった。それと、大口病院でも点滴に異物を混入し患者を殺すという事件もあつたが、まだ犯人はわからないまま。

中日ドラゴンズは最下位、名古屋グランパスもJ2に降格した。

ざつと書き出してみました。思い出せてないこともたくさんあつたかと思いますが、今年もあつという間が、いろいろな出来事があつたのです。



法事の数え方

忌日の数え方は、亡くなった日を一日目と数えます。ですから、例えば亡くなって二年後なのに三回忌と呼びます。(二回忌は一周忌と呼びます)

亡くなると七日七日のお勤めをします。そして四十九日。次に百か日。亡くなって一年目は十三か月、二年目は二十五か月。

そして次に七回忌がきます。この七は、七日七日ごとの四十九日に由来しています。十七回忌も同じです。次の十三回忌の十三とは、一周忌の時の数えた十三か月の十三に由来します。二十三回忌も同じです。



このような理由で法事を、末尾が「三」「七」の時に お勤めします。

選択本願念仏集に思う

釋 綽智

年甲斐もなくゲームに夢中になり眠れぬ夜にふと枕もとの辞書をパラパラとみていると選択本願念仏集が目にとまる。これは前任職に教わった法然上人の書で親鸞聖人だけは特別に書写が許された書であることを思い出しました。

一度読んでみたいものと東別院へ出かけました教化センターに行きました。本を見つけて借りようとしたのですが、その本は禁帯出であると告げられ残念。目次だけコピーしてもらい少し上下二冊の中味を読んで返却し帰宅した。

二〇〇一年の第一冊で終わっているから増刷されずレアな本でもつたないことだなと思った。ぼつやく側訳して

あり、どなたでも読める本です。全部で十六章からなり上巻は第七章までで下巻が残り十六章までとなっている。この本が親鸞聖人三十三歳の時に書写されているが、今では印刷されて浄土宗三派（浄土宗・浄土真宗・時宗）を中心に公開されているものと思います。禁帯出本ですから借りて家で熟読玩味することができないのが残念ですが、浄土三部経の解説が中心のようで観経疏のところが面白いと思いました。

源信さま

正信偈の中に源信というお坊さんが出てきます。その源信さまのエピソードが今に伝わっております。

源信さまがお説教をしているときに、葉っぱが降ってきました。その葉っぱには

「極楽に行く船に」

と一言書いてありました。そうすると源信さまは、この言葉に何かを付け加えて詩にしようと思いました。

源信さまは

「仏の教えをよく知っている者は乗ることができ、極楽に行く船に」

という詩を作りました。そうするとお説教を聞いていた一人の女性が泣き出しました。

「私は仏さまの教えがわからないので極楽に行けないわ」

これを聞いた源信さまはその女性に、ではあなたが詩を作ってください、と言いました。すると、

「仏さまの教えを知っている人も、知らない人もみんなが乗ることができ、極楽に行く船に」

という詩をその女性は作りました。

すると源信さまは深くうなずかれ、この詩こそ阿弥陀さまの詩だとハッと気づかれたそうです。

平成29年(2017年)年回表

年回	年回にあたる没年
一周忌	平成28年 (2016年)
三回忌	平成27年 (2015年)
七回忌	平成23年 (2011年)
十三回忌	平成17年 (2005年)
十七回忌	平成13年 (2001年)
二十三回忌	平成7年 (1995年)
二十七回忌	平成3年 (1991年)
三十三回忌	昭和60年 (1985年)
三十七回忌	昭和56年 (1981年)
四十三回忌	昭和50年 (1975年)
四十七回忌	昭和46年 (1971年)
五十回忌	昭和43年 (1968年)

行事予定

十二月二日(金)～十二月四日(日)

報恩講執行

十二月十日(土) 七時半 同朋委員会・例会

(役員は七時)

十九日(月) 二時～四時 学習会

二十八日(水) 十時 二十八日講・女人講

三十一日(土) 三時 歳末勤行

十一時半～十二時半まで 除夜

一月一日(祝) 十時 修正会

十四日(土) 七時半 同朋委員会・例会

(役員は七時)

十九日(木) 二時～四時 学習会

二十八日(土) 十時 二十八日講・女人講

二十組行事

十二月十五日(木) 十二時 東別院報恩講

お勤め稽古の後、

外陣で助音につきます

一月二十二日(土) 四時 ご命日のつどい

新年会